

みんなのFUJISAN 地球フェスタ WA 2022 富士山・東京

開催実施報告書

— 美しい地球と和の心を子ども達に♥ —

みんなのFUJISAN
ちだま
地球フェスタWA
2022 富士山・東京

富士山・東京 発 世界平和プロジェクトチャリティイベント

「未来の子ども達に、美しい地球と和の心を残してあげたい」というテーマを掲げ、2014年から毎年全国各地で開催しています。
出演者・スタッフを始め観覧にご賛同下さった全国の皆様が協賛者となってボランティアで運営・開催する全員参加型イベントです。
芸能の源泉は福作!! 福作から始まった日本の伝統文化を池袋から全国全世界に発信します。

2022 DAY1 DAY2
12.10 SAT 11 SUN
池袋西口公園野外劇場グローバルリング

DAY1 17:00~19:30
閉会式
DAY2 12:00~/16:00~
閉会式

主催 FUJISAN 地球フェスタWA 実行委員会 共催 豊島区/JA 熊本経済連 後援 外務省
【お問い合わせ】 TEL: 080-4670-1560 (本部署専用) WEB: http://www.chidama.net/festa_top.html

FUJISAN地球フェスタWA実行委員会

開催概要

■名 称 みんなのFUJISAN地球フェスタWA 2022 富士山・東京

■テーマ 「美しい地球と和の心を子ども達に！」をテーマに、下記の3つの目的を柱にフェスタに関わる事業を行います。

1. 世界を救う 日本の稲作漁労文化
2. 未来の子ども達に残したい、美しい地球と世界平和に繋がる和の生き方
3. 地方の創生

■日 程

〈富士山大会〉

親子稲作体験お田植え祭

と き：2022年5月15日（日）

ところ：富士吉田市農村公園内田んぼ

親子稲作体験収穫祭

と き：2022年9月11日（日）

ところ：富士吉田市農村公園内田んぼ

ピースセレモニー

と き：2022年8月8日（月）

ところ：富士山太神宮憩いの広場／駐車場

愛のメッセージリレー

と き：2022年10月15日（土）

ところ：富士山を囲む国道および各施設

〈東京大会〉

親子稲作体験お田植え祭

と き：2022年6月12日（日）

ところ：稲城市坂浜の田んぼ

親子稲作体験収穫祭

と き：2022年10月16日（日）

ところ：稲城市坂浜の田んぼ

チャリティイベント

と き：2022年12月10日(土)～11日(日)

ところ：池袋西口公園野外劇場

※夏休み期間には、子どもサミット大使館表敬訪問、また関連イベントとして各地にて親子稲作体験お田植え祭・収穫祭を実施致しました。

■主 催 FUJISAN地球フェスタWA実行委員会

名誉総裁：旧宮家 朝香宮 朝香 誠彦

大会会長：高野 之夫(豊島区長) 高橋 勝浩(稲城市長)

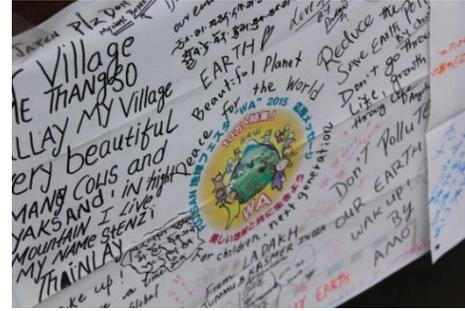
大会副会長：磯 一昭(豊島区議会議員)

実行委員長：渡邊 政男(NPO法人 地球と共に生きる会 理事長)

100万人の平和の祈り

■ 応援メッセージボード 2014年スタート

参加状況総計 14,441枚 / 338,090名 ※コロナ禍前の令和元年10月14日迄



■ 折り鶴で繋ぐ世界の平和 2020年スタート

全国また海外からも郵送でお寄せいただいております。実行委員会の繋がりでも各地に期間限定でブースの開設もあります。

参加状況総計 184,602(2022年12月23日迄)



イオン大村ショッピングセンター
(長崎県)

池袋グローバルリング
(東京都)

タリーズコーヒー富士市中央公園
(静岡県)

■ 100万人の稲づくり 一鉢運動！ 2022年スタート

稲作漁労文化が世界を救う！世界平和人道支援団の活動に繋がるプロジェクトが始動しました。

参加状況総計 4000株以上お配り致しました！



2022年6月～7月にかけて、お田植えで余った稲苗を参加希望者へ配布する様子

親子稲作体験 お田植え祭

令和4年5月15日(日) 富士吉田市のお田んぼにて

【実施報告】

- 祭事委託：富士山太神宮
- 大使館：ウクライナ、トーゴ共和国、ニカラグア共和国、パキスタン・イスラム共和国、パラオ共和国、リトアニア共和国
- 参加者数：約200名
- 奉納演芸：しらいみちよ(歌)、翠天翔with Happiness (大旗演舞)
会場全体で日本吉祥節(お田植え応援！)



親子稲作体験 収穫祭

令和4年9月11日(日) 富士吉田市のお田んぼにて

【実施報告】

- 祭事委託：富士山太神宮
- 大使館：ウクライナ、パキスタン・イスラム共和国、リトアニア共和国
- 参加者数：約200名
- 奉納演芸：廣瀬かおり(歌)、しらいみちよ(歌)



親子稲作体験 お田植え祭

令和4年6月12日(日) 稲城市坂浜のお田んぼにて

【実施報告】

- 祭事委託：富士山太神宮(リモート)
- 早乙女：応募者
- 参加者数：約50名
- 奉納演芸：花枝 聖(歌)、御結び(演奏)、会場みんなで日本吉祥節(お田植え応援！)



親子稲作体験 収穫祭

令和4年10月16日(日) 稲城市坂浜のお田んぼにて

【実施報告】

- 祭事委託：富士山太神宮(リモート)
- 特別招待：全ウクライナフードバンク連盟 日本代表 トカル・レーシャさん
ウクライナ避難民の皆様
- 参加者数：約50名
- 奉納演芸：Action club Katsu☆Kids(ダンス)



折り鶴で繋ぐ世界の平和

2020年、世界は新型コロナウイルスのパンデミックにより、多くの人命と穏やかだった生活が大変な危機にさらされる事態となりました。

手を取り合うことはできないけれど、意識や願い、祈りで繋がる未来へ向かって、私達は新しい取り組みをスタートしました！

世界平和の象徴として、広く知れ渡った「折り鶴」。

ここに日本の伝統文化と日本人の生き方を見出し、駐日大使として日本の地に赴かれたロドリゴ閣下のエピソードには深く感銘を受けました。

それと同時に、「鶴」に縁あるこの場所からスタートする必然性を感じました。

この富士北麓の**都留郡**には、「鶴」にまつわる、民話・伝承があります。

夢中で一枚の紙を折り、鶴を作った子どもの頃のように。

ただただ世界の平和を祈り、子ども達の明るい未来を祈り、その証として折り鶴が祈りを繋ぐシンボルとなって、日本中・世界中から集まってきたら…。

「未来の子ども達に美しい地球と和の心を残すために」

これは、みんなのFUJISAN地球フェスタWAの応援メッセージボードと共に、世界平和への祈りを込めた折り鶴で、世界を繋ぐプロジェクトです。



こんにちは みんなの友人であり
ニカラグア共和国大使のロドリゴ・リケルメです

前ニカラグア共和国駐日大使



2021年 東京都稲城市で開催したお田植え祭会場にて
ウクライナ大使館より大使、外交官の皆様がご家族で参加くださいました！

今、世界は新型コロナウイルスのパンデミックにより、人命と生活が大変な危機にさらされています。手を取り合うことはできないけれど【願い】や【折り】で繋がる未来へ向かって私達は新しい取り組みをスタートします！

折り鶴で繋ぐ世界の平和
Orizuru

折り鶴を折って世界の平和を願うProjectにあなたも参加してみませんか？

FUJISAN Peace Project

みんなのFUJISAN 地球フェスタWA2022
富士山・東京
富士山発世界平和プロジェクト

#折り鶴で繋ぐ世界の平和
#日本の伝統文化
#地球フェスタWA
#未来の子供たちへ
#和の心

FUJISAN地球フェスタWA実行委員会
〒403-0022 山梨県南都留郡西桂町小沼1598-1 TEL: 08046701560



折り鶴で繋ぐ世界の平和 ピースセレモニー

令和4年8月8日(月)

2020年より始まりました「折り鶴で繋ぐ世界の平和」、この企画に思いを寄せてくださる全国の皆様から、ときには海外からエアメールでたくさんの折り鶴が届きました。富士山太神宮にて**特別祈禱祭**を執り行っていただき、その後、現在建設中の**富士塚**の前で折り鶴のお焚き上げ、そして広い駐車場に会場を移し、大櫓に飾りつけられた何万もの祈りが込められた折り鶴を、天へ昇る聖なる炎でお焚き上げさせていただきました。

当日までに集まった折り鶴はおよそ**12万羽**。朝から太陽の日差しが燦々と降り注ぐ夏の暑い日、一生懸命櫓作りをする大人達にまざって、子ども達も一緒に沢山折り鶴を運んでくれました。今もこの地球上で戦争が起きているという現実。平和を願う祈りで、世界が地球が包まれていきますように。



みんなで櫓づくり(^^)/



100万人の祈りを繋ぐ！ 富士山一周 愛のメッセージリレー

【実施報告】

- 開催日時 2022年10月15日（土）9：00～16：00
- 開催場所 スタート：山中湖サイクリングベース ゴール：富士市中央公園
- 実施内容 自転車で富士山一周駆け巡る
- 共催 ふじのくにeastサイクリストクラブ
- 協賛 山中湖サイクリングベース、山中湖ジュピター
- 協力 遊RUNパーク玉穂、富士山樹空の森、富士山こどもの国、富知六所浅間神社、時宗富士山光照院泰徳寺、富士山中湖ホテル、米屋商店、富士市役所、タリーズ コーヒー富士市中央公園店、C-STAR株式会社、昭和設計株式会社、minzuubike
- ゲスト 北島康介氏（オリンピック平泳ぎ金メダリスト）
グレート草津氏（元K-1ヘビー級選手）

山中湖をスタートして、ゴールの富士市中央公園を目指し、サイクリスト2チームが山梨県側コース・静岡県側コースの二手に分かれて、富士山一周駆け巡りました！



渡邊 政男 実行委員長



後藤 淳 代表



野間 耕二 代表



グレート草津氏



北島 康介氏



スタート！！



子ども達は山中湖で(^^)



軽トラ サポートカー出動！



山中湖 旭日丘公園



山梨県 山中湖を出発し、静岡県 富士市中央公園へ！



河口湖 大石公園



富士山 こどもの国



富士山 樹空の森



県道富士宮鳴沢線の展望台



ゴール！！
お疲れ様でした(^^)！

C-STARの皆さん！
応援パフォーマンス
ありがとうございます！！

C-STAR
T-girl

子どもサミット 大使館表敬訪問

- 夏休みプログラム -

【パナマ大使館】

●とき：2022年7月28日(木)

●参加者数：約10名

大使館シェフお手製のパナマのお菓子や飲み物を振る舞ってくださり、更にお忙しい中を日本の子ども達のためにとカルロス・ペレ 駐日パナマ大使がお時間をとってくださり、ご挨拶と写真撮影をすることができました。この日参加された子ども達は、日頃空手道場に通い鍛えている子達でしたので、交流の記念に演武を披露しました。



【イラク大使館】

●とき：2022年7月29日(金)

●参加者数：約15名

アブドゥル・カリーム・トオマ・メヒディー・カアブ駐日イラク大使自ら、イラクの文化や歴史について子ども達にプレゼンをしてくださいました。



【ポーランド大使館】

●とき：2022年8月22日(月)

●参加者数：約25名

ポーランドの文化や歴史、日ポ関係、また大使館と外交官のお仕事についてなど、様々なお話をお伝えくださいました。



全国各地で行われる親子稲作体験

地球環境米米フォーラムとの出会い

2000年5月31日、理事長が北海道深川市で行われた第二回地球環境米米フォーラムに参加されました。（主催：地球環境平和財団）

米米フォーラムの創設者 高円宮憲仁殿下が提唱された「天皇米は地球を救う！」は当会の活動目的そのものであり、そのとき天皇米の苗をいただかれたことがきっかけで、当会は20年超ずっと稲作を続けてまいりました。

今、全国各地の稲作農家さんと一緒になって親子稲作体験お田植え祭・収穫祭を開催しております。



高円宮殿下
(オープニングスピーチの様子)



神奈川県 愛川町



神奈川県 厚木市



千葉県 富津市



福島県 会津美里町



静岡県 御殿場市

2020年より
新潟県 三条市

2014・2015開催地(継続)
山梨県 富士吉田市

2019年より
長野県 塩尻市

2020年より
福島県 会津美里町

2018年より
茨城県 牛久市

2020年より
福岡県 遠賀町
朝倉市

2019年より
千葉県 富津市
2022年より
千葉県 睦沢町

2017年より
熊本県 阿蘇市
2020年より
熊本県 産山村
芦北町

2020年より
東京都 稲城市

2020年より
和歌山県 和歌山市

2016年より
静岡県 御殿場市

2016年より
神奈川県 愛川町
2019年より
神奈川県 厚木市



熊本県 天草市



福岡県 朝倉市



和歌山県 和歌山市



千葉県 睦沢町

富士山・東京発世界平和プロジェクト チャリティ イベント

令和4年12月10日(土)～11日(日) 池袋西口公園野外劇場グローバルリングにて

【実施報告】

- 参加者数 : およそ約1000名
- 参加大使館 : パキスタン・イスラム共和国、アゼルバイジャン共和国、ベナン共和国
- 出演者 : Action Club Katsu☆kids、アンサンブルRiso、Umoya & Earth Rhythm、KANON～神音～(廣瀬かおり・リア)、櫻〃、さとうひとみ、しらいみちよ、真正会鈴木道場、翠天翔、Studio∞AXIS、田んぼ隊、地球フェスタダンスチーム、東京よさこい紅踊輝、東京よさこいSummer Zipper、日本体育大学舞桜OB・OG混合チーム、日本体育大学伝統芸能専攻卒業生、日本チアダンス協会JCDA、BINGULE OSUMAN ORLAND、不二神楽会、フルヤトモヒロ、ベトナム海外交流チーム、ミネハハ、和太鼓羽瑠
- キッチンカー出店数 : 9店舗

今年豊島区との共催、また豊島区制施行90周年という節目と重なり、記念事業として昨年に引き続き、池袋グローバルリングにて開催させていただきました。

12月とは思えない暖かな気候に恵まれた二日間、本会事業にご賛同くださいました皆様のご協力をいただき、23団体によるパワフルなパフォーマンス、9店舗のキッチンカー、各種出展ブースが並び、「未来の子ども達に美しい地球と和の心を残してあげたい」という私達の目的のもと、「稲作」、そして「稲作から始まった日本の伝統文化・芸能・食」を通じた、国際文化交流の場として盛り上げることができました。



テープカット後の記念撮影！



御来賓の皆様



開会宣言



入場行進

DAY 1

12.10 17:00～19:30



日本チアダンス協会
Team JCDA



日本体育大学
伝統芸能専攻卒業生



日本体育大学 舞桜
OB・OG混合チーム



東京よさこい紅踊輝



東京よさこい Summer Zipper



Action Club Katsu☆Kids



和太鼓 羽瑠



フルヤトモヒロ



ミネハハ(映像)

パワフルなパフォーマンスで熱気溢れる会場



総踊りプログラム
「さあさみんなでどっこいしょ」





Studio∞AXIS



アンサンブルRiso



Umoya & Earth Rhythm



地球フェスタダンスチーム
with 田の神さあ人



不二神楽会



BINGLE OSUMAN
ORLAND



ベトナム海外交流チーム



さとうひとみ



地球フェスタダンスチーム



真正会 鈴木道場



KANON~神音~



しらいみちよ



桜・翠天翔 南中ソーラン総踊り!



クローイングセレモニー



kitchen car

稲作をテーマに、お米や米粉・玄米粉を使ったお料理がたくさん！
全部で9店舗のキッチンカーが並びました(^^)



exhibition booth

■ 100万人の稲作り 一鉢運動ブース



■ 世界平和人道支援団ブース



■ 大使館ブース



■ 折り鶴ブース



■ 応援メッセージボードブース



■ 地方創生ブース



子ども達、色々な体験ができました(^^) /



Myお箸だね！
お箸作りワークショップ



地球フェスタマスコット
キャラクターと



ダンスチームデビュー☆



田の神さあガチャ！
何が出るかな～？！

100万人の稲づくり 一鉢運動！

はじめに…

日本は古来より「持続型・共生型の稲作漁労文化」を築いてまいりました。

稲作漁労文化は「自然と人と人々が和して共に生きる」文化です。

当会事業の根幹は、日本の伝統文化の源流である「稲作」にあります。

毎年5月頃にはお田植え祭を、秋には収穫祭を開催し、日本人が古来より受け継いできた自然と共に生きる生き方、そして田んぼがもたらしてくれる恵みと役割について親子で学び、体験できる場になるよう取り組んでまいりました。

そこには各国の駐日大使館より大使・ご家族、職員の皆様が大勢ご参加くださり、国や民族・文化の垣根を超えて、皆で仲良く田んぼに入りました。そうして実った玄米が「玄米粉」になり、今、ウクライナへ届けられております。



小さな種籾に世界平和の祈りを込めて、自宅に一鉢お田んぼをつくりませんか？

この一鉢から、世界平和の「和」の波が世界中に広がってゆくことを願ってやみません。

かけがえのない生命あふれる小さな地球が、「和」の想いで遍く包み込まれていきますように。

この企画は、**世界平和人道支援**に繋がる重要なプログラムとして取り組んでおります。

一鉢でできたお米の半分(玄米)を、世界平和人道支援のために**ご寄付**いただけますと幸いです。

皆様よりお寄せいただきましたお米は、玄米粉に加工して、支援を必要とする世界中の方々へお届けさせていただきます。



2022年12月10日～11日

地球フェスタ東京本大会会場にて種籾をお配りしました。

◆ 成長記録募集 ◆

一鉢お田んぼの成長記録を、お写真や動画でお知らせください。

お寄せいただいた情報は、地球フェスタ公式HPやSNSでご紹介させていただきます。

(festa@chidama.netへ送信ください)



世界平和人道支援の活動

世界平和を願って

世界では今も内戦やテロ行為、クーデター、ヘイトクライム、ジェノサイド…とても残虐な行為が実際に起こっています。

大人達が引き起こした行為は、子ども達の未来に深く影響を及ぼします。

世界中の問題は繋がっているということを感じ、世界で起きている悲惨な出来事について知り考えることが、今私達にできることなのではないでしょうか。

2022年2月24日、ロシア連邦によるウクライナへの軍事侵攻がはじまり、それは今なお続いております。

民間から民間へ

「未来の子ども達に美しい地球と和の心を残してあげたい」というテーマを掲げ、2014年から現在に至るまで、子ども達のための国際文化交流イベント『みんなのFUJISAN地球フェスタWA』を各地で開催し、親子稲作体験を推進してまいりました。ウクライナやポーランドをはじめ、118カ国もの駐日大使館の皆様と交流を重ね、また共に田んぼに入り、日本伝統文化の源流である稲作を体験してまいりました。

世界の平和を願い、皆で植え育てた稲が実りお米(玄米)ができました。その玄米を、栄養価も高く調理しやすい玄米粉にして、ウクライナへ送ることを考えました。

今回この行動に至りましたのは、ウクライナ人である10年来の友人の存在が大きくあります。

大変な状況下にあっても、彼女から寄せられるメールには感謝の想いが溢れておりました。「何とか力になりたい」

この玄米粉を届けたい一心で、方々に相談し続けご縁を結んでいただき、沢山の方の想いと手によって、ポーランドを経由してウクライナ国内へ送り届けることが叶いました。

これからも、子ども達の笑顔溢れる未来が訪れるまで、志を共にする方々と前進していきたいと思っております。



2021年 東京都稲城市での
お田植え祭にて



2022年8月玄米粉船便輸送の準備

世界平和人道支援団活動の記録

世界平和人道支援団第一団 団長の北島 康介氏を筆頭に、副団長 草津 賢治氏、中野 立平氏が、2022年6月、ポーランドへ玄米粉を届けてくださいました。(※10月26日は団長・副団長の二名で)

在ポーランド日本国大使館の特命全権大使 宮島 昭夫閣下をはじめ、ワルシャワ日本語学校の教頭 坂本龍太郎氏のご尽力を賜り、無事に目標達成できましたこと心より感謝申し上げます。

2022年6月24日

玄米粉50kg
ポーランド国内へ
ハンドキャリアにて



2022年10月26日

玄米粉30kg
ポーランド国内へ
ハンドキャリアにて



2022年12月8日

玄米粉1tを船便輸送
ウクライナ キエフのフードバンクに
到着



FUJISAN 地球フェスタ WA 実行委員会

〒403-0022 山梨県南都留郡西桂町小沼1598-1
(担当 NPO法人 地球と共に生きる会)

MOBILE : 080-4670-1560

E-MAIL : festa@chidama.net

URL : www.chidama.net/festa_top.html



池袋水天宮の田の神さあ